2026 年 10 月 2 日（第 1.1 版）

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和 3 年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第 1 号、令和 5 年 3 月 27 日一部改正）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名]　人工閉経後早期のオステオサルコペニア解析

[研究代表機関名・長の氏名]　北海道大学病院　南須原　康行

[研究代表者名・所属]　北海道大学病院　婦人科　三田村　卓

[共同研究機関名・長の氏名・研究責任者名]
独立行政法人国立病院機構 北海道がんセンター・平賀 博明・山田　竜太郎

[研究の目的]
CT 画像を使って骨の状態を調べる方法が適切かを確認し、その結果をもとに、婦人科がんの治療によって卵巣の働きが低下した後の早い時期に、骨や筋肉、体の脂肪などが時間とともにどのように変化するかを調べること

[研究の方法]
○対象となる患者さん
本研究実施機関において 2000 年 1 月 1 日から 2026 年 12 月 31 日までの間に、婦人科がんの治療として閉経前に両側の卵巣を摘出する手術を受けた、あるいは放射線治療により卵巣機能が低下（閉経）した、手術時あるいは治療時の年齢が 18 歳以上の患者さん。
○利用するカルテ情報
＊2028 年 12 月 31 日までのカルテ情報を収集します。
診断名、年齢、生年月、身長・体重などの身体情報、閉経状況、がんに対する治療内容、血液検査の結果、CT 画像、CT 撮影条件、骨粗しょう症の治療薬の使用状況、予後情報など
〇送付方法
上記のカルテ情報は、研究のために北海道大学病院 医療・ヘルスサイエンス研究開発機構へ、電子的な方法で送付します。

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用、提供開始：2026 年 11 月頃)～2029 年 3 月 31 日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

＊上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院（研究代表機関）および研究責任者の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目
北海道大学病院 婦人科　　担当医師　三田村　卓
電話　011-706-5941　FAX　011-706-7711

[当院（共同研究機関）の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市白石区菊水４条２丁目３－５４
北海道がんセンター　　担当医師： 婦人科　山田　竜太郎
電話：011-811-9111